

「空車時定格総荷重表」 に基づき作業する

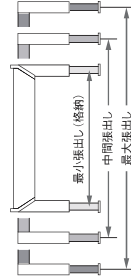
U-CANシリーズ☆☆☆ Super 及び Vシリーズ

空車時定格総荷重

空車時定格総荷重とは、トラックの荷台に積荷がない状態（空車時）での安定度に基づき、作業半径に応じた吊上げ性能です。フックなど吊具の質量も含んだ数値を表しています。

アウトリガ張出し幅によって変化する作業性能

安定度は、アウトリガの張出し幅が広いほど高く、狭くなるほど低下します。空車時定格総荷重の性能は、キャブバック架装時のアウトリガを最大に張出した時の後方吊りの値です。中間張出し及び、最小張出し状態では性能がこれより低下します。通常のクレーン作業では、最大張出し状態で作業して下さい。



作業半径によって変化する作業性能

クレーンは、作業半径が大きくなるに従って、吊上げ性能が低下します。これは安定度によるものです。ブームの「伸」操作や「伏」操作を行う時は、作業半径が広くなるので十分に注意して下さい。また、前方領域でのクレーン性能は、通常の25%以下に低下するので注意が必要です。

作業領域によって異なる作業性能

キャブバック架装時

リヤ架装時

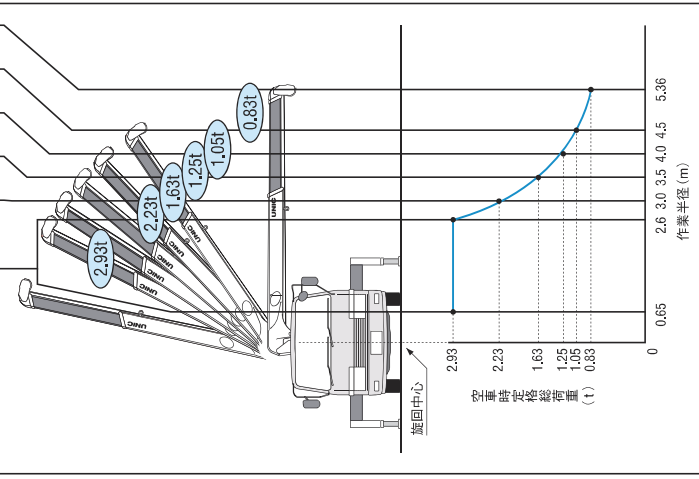
- 前方吊りとは、クレーン旋回中心とアウトリガ受は血の中心とを結ぶ線より、トラック重軌車側でのクレーン作業を行うして下さい。
- 後方吊りとは、クレーン旋回中心と後輪中心を結ぶ線の内側になります。
- リヤ架装の場合はキャブバック架装に比べ、側方吊りの性能が大きく変わりますので、ご注意ください。

空車時最大クレーン容量

空車時に基づきクレーンの最大性能で、吊上げ荷重を何mの作業半径で吊れるかを表しています。例えば「2.93t×2.6m」とは、吊上げ荷重「2.93t」を「2.6m」の作業半径で吊れることを表しています。

空車時定格総荷重の変化

4〜増々トン車クラス架装用 U/V343 (3段ブーム機) ブーム②(使用時) [1/含フック質量30kg ★アウトリガ最大張出し時/後方・側方吊り]	0.85	2.6	2.93	2.23	1.63	1.25	1.05	0.83
作業半径 (m)	0.85	2.6	2.93	2.23	1.63	1.25	1.05	0.83
使用ブーム①、①+②	2.93	2.93	2.93	2.23	1.63	1.25	1.05	0.83

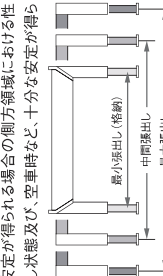


クレーン本体定格総荷重

クレーンの強度に基づき、各作業半径に応じた吊り上げることができる最大荷重を、クレーン本体定格総荷重といいます。フックなど吊具の質量を含んでいきます。

アウトリガ張出し幅によって変化する性能

安定度は、アウトリガの張出し幅が広いほど高く、狭くなるほど低下します。クレーン本体定格総荷重の性能は、キャブバック架装時の後方領域及び、アウトリガを最大に張出した十分な安定が得られる場合の側方領域における性能です。中間張出し、最小張出し状態及び、空車時など、十分な安定が得られない時、クレーン本体定格総荷重表に記載された性能より低下します。通常のクレーン作業では最大張出し状態で作業して下さい。



作業半径によって変化する作業性能

クレーンは、作業半径が大きくなるに従って、吊上げ性能が低下します。これは安定度によるものです。ブームの「伸」操作や「伏」操作を行う時は、作業半径が広くなるので十分に注意して下さい。また、前方領域でのクレーン性能は、通常の25%以下に低下するので注意が必要です。

作業領域及び、U-AOLシステムの作動範囲

キャブバック架装時

リヤ架装時

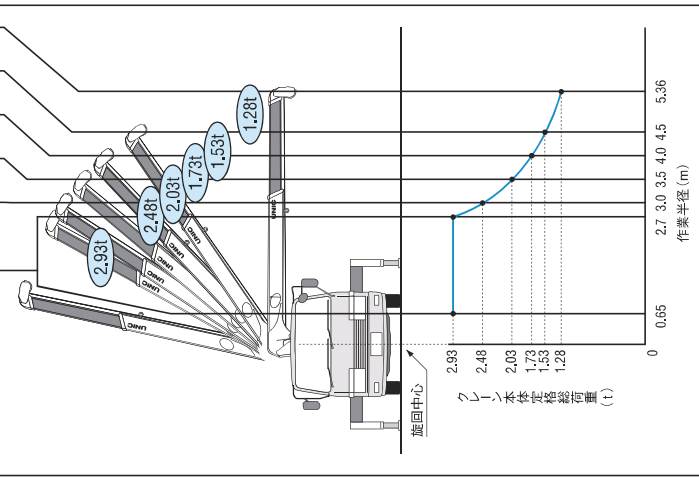
「U-AOLシステム」転倒防止(アウトリガ接触検知)装置 作動範囲
「U-AOLシステム」過負荷警報装置 作動範囲

クレーン本体最大クレーン容量

クレーン本体の強度に基づきクレーンの最大性能で、吊上げ荷重を何mの作業半径で吊れるかを表しています。例えば「2.93t×2.7m」とは、吊上げ荷重「2.93t」を「2.7m」の作業半径で吊れることを表しています。

クレーン本体定格総荷重の変化

4〜増々トン車クラス架装用 W343 (3段ブーム機) ブーム②(使用時) [1/含フック質量30kg ★アウトリガ最大張出し時/後方・側方吊り]	0.85	2.7	2.93	2.48	2.03	1.73	1.53	1.28
作業半径 (m)	0.85	2.7	2.93	2.48	2.03	1.73	1.53	1.28
使用ブーム①、①+②	2.93	2.93	2.93	2.48	2.03	1.73	1.53	1.28



「U-AOL システム」基準による、定格性能表示

クレーンは「強度」と「安定度」、各々の性能内において作業することが前提です。「U-AOLシステム」は、「過負荷警報装置」がクレーンの強度を、「転倒防止(アウトリガ接触検知)装置」がクレーンの安定度をそれぞれ測定。一方が限界を超える前に、過負荷警報装置が警報を発するが、または転倒防止(アウトリガ接触検知)装置が警報を発し、クレーン強度の100%まで作業することが可能になります。このため性能は、クレーン本体定格総荷重で記載しています。

※ 空車時など、十分な安定度が得られない場合、クレーン本体定格性能に達する前に転倒防止(アウトリガ接触検知)装置により、クレーンが停止する場合があります。

※ 大型トラック架装用 UR-W500/U-RW500シリーズは転倒防止(アウトリガ接触検知)装置を標準装備していません。

※ 「U-AOLシステム」: UMC Anti-OverLoad System/オーバーロード防止システム

※ 前方作業領域は、「U-AOLシステム」の測定範囲外となります。

● 前方吊りとは、クレーン旋回中心とアウトリガ受は血の中心とを結ぶ線より、トラック重軌車側でのクレーン作業を行い、空車時定格総荷重表に記載されている数値の25%以下で作業を行います。

● 後方吊りとは、クレーン旋回中心と後輪中心を結ぶ線の内側になります。但し、リヤアウトリガ架装車において、リヤアウトリガを使用した場合には、クレーン旋回中心とリヤアウトリガの受は血の中心を結ぶ線の内側が後方吊りになります。

● リヤ架装の場合はキャブバック架装に比べ、側方吊りの性能が大きく変わりますので、ご注意ください。

4~増タタン車ク拉斯架裝用 ユニツククレーン U(W) 340シリーズ

主要諸元表

Table with columns for crane model (U(W)346, U(W)345, U(W)344, U(W)343, U(W)342), lifting capacity, dimensions, and performance data.

作業範囲図

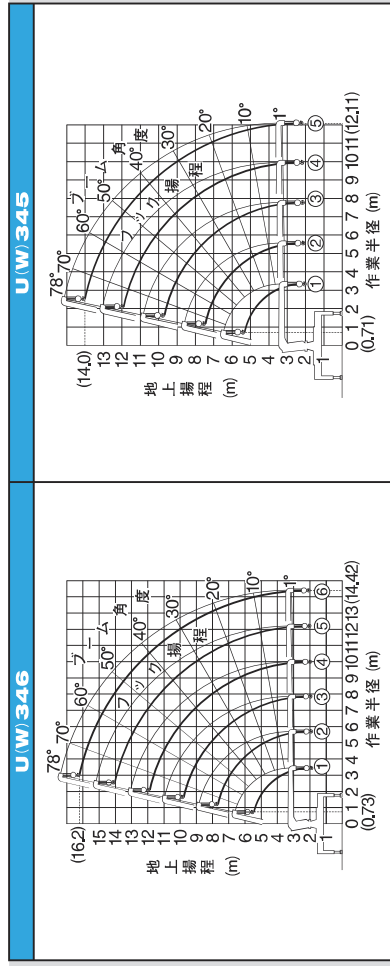
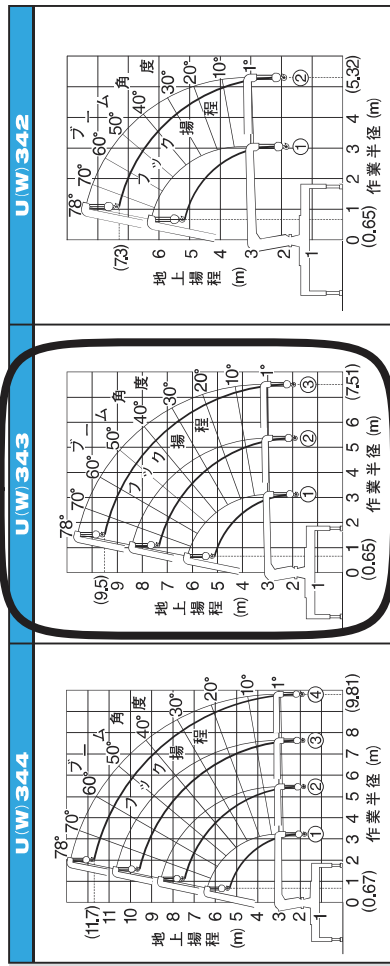


Table with columns for crane model (U(W)344, U(W)343, U(W)342), lifting capacity, dimensions, and performance data.



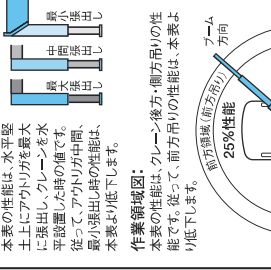
定格総荷重表

Table showing rated total load capacity for various crane models and configurations.

※空車時など、十分な安定度を得られない場合、クレーン本体定格性能に達する前に転倒防止（アウトリガ接地検知）装置により、クレーンが停止する場合があります。詳しくは、本主要諸元1,2ページを参照下さい。

注意事項

注意 事項
定格総荷重: 本機の性能は、アウトリガの質量 (30kg) が含まれています。
アウトリガ張出し幅: 本機の性能は、水平堅土上にアウトリガを最大半径出し、クレーンを水平設置した時のみです。
作業領域: 本機の性能は、クレーン後方吊りの性能は、本表より低下します。



主な用語の説明

クレーン強度定格総荷重

クレーン本体の強度と作業半径に基づいた吊上げ性能です。フックなど吊具の質量も含んだ数値で表しています。

空車時定格総荷重

トラックの荷台に積荷がない状態（空車時）での安定度と作業半径に基づいた吊上げ性能です。フックなど吊具の質量も含んだ数値で表しています。

最大クレーン容量

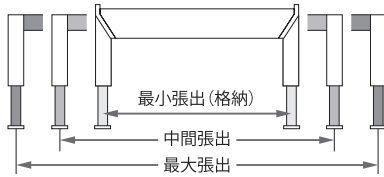
クレーンの最大性能で、吊上げ荷重を何mの作業半径まで吊れるかを表しています。例えば、「2.93t × 2.6m」とは、吊上げ荷重「2.93t」を「2.6m」の作業半径まで吊れることを表しています。

作業半径によって変化する性能

クレーンは、作業半径が大きくなるにしたがって、ブームの強度や安定度が低下するため、吊上げ性能も低下します。ブームの「伸」や「伏」操作を行う時は、作業半径が大きくなるので十分に注意してください。

アウトリガ張出幅によって変化する性能

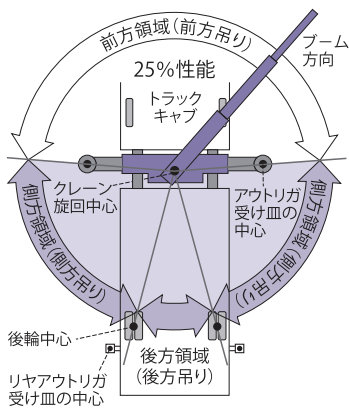
クレーンの安定度は、アウトリガ張出幅によって変わります。張出幅が狭いほど安定度は低下するため、吊上げ性能も低下しますので、通常は、最大張出で作業してください。中間張出時は最小張出時の性能で作業してください。



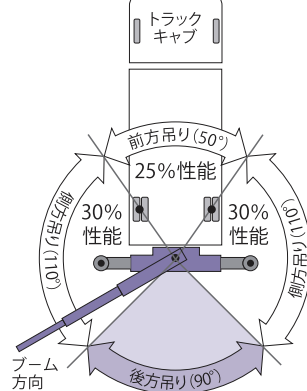
作業領域によって異なる性能

「前方吊り」とは、クレーン旋回中心と両方のアウトリガ受け皿の中心とを結ぶ線より、トラックキャブ側でのクレーン作業をいい、定格総荷重表に記載されている数値の25%以下で作業を行ってください。
 「後方吊り」とは、クレーン旋回中心と両方の後輪中心とを結ぶ線の内側になります。但し、リアアウトリガを使用した場合は、クレーン旋回中心と両方のリアアウトリガ受け皿の中心とを結ぶ線の内側になります。リア架装の場合は、キャブバック架装に比べ、側方吊りの性能が大きくなりますのでご注意ください。

キャブバック架装時



リア架装時

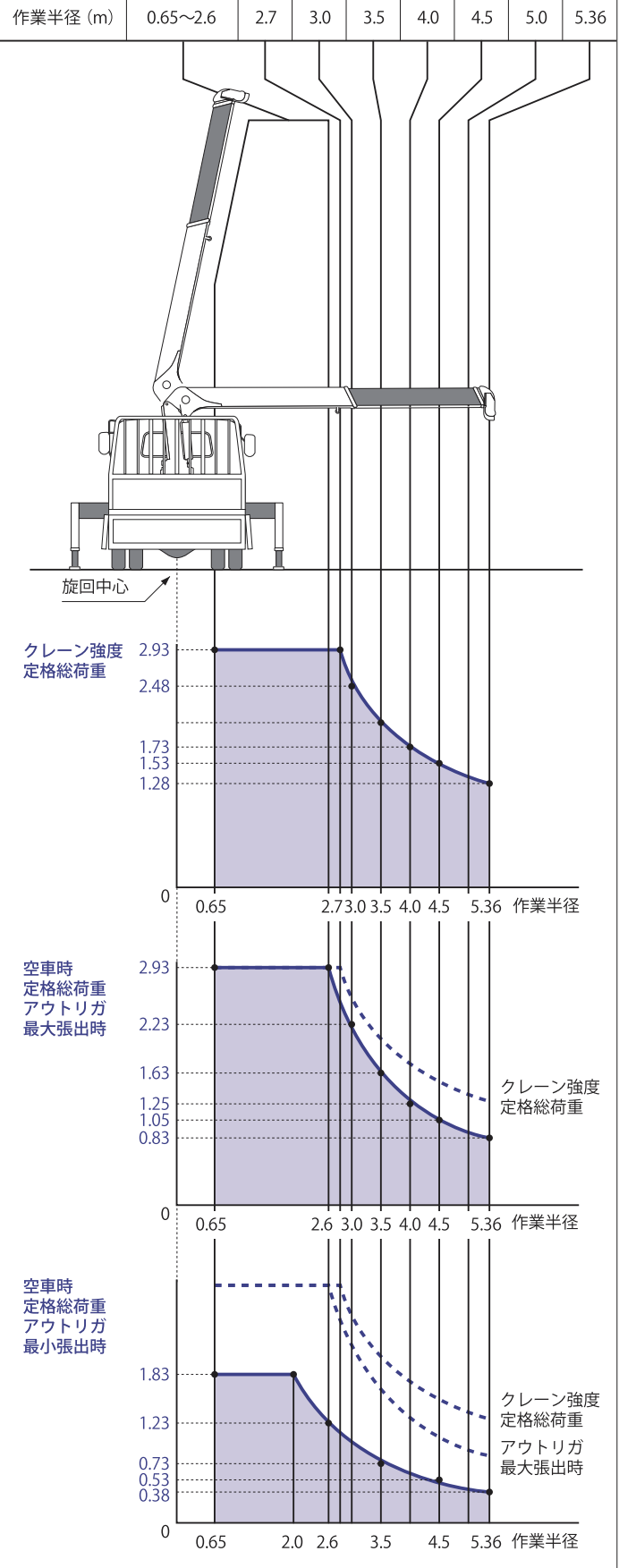


定格総荷重の違い

定格総荷重の違いを図示しています。作業半径と吊れる荷重の関係が、
 ■部の面積で表されています。

URG343 (3段ブーム機) / 使用ブーム①、①+②の場合

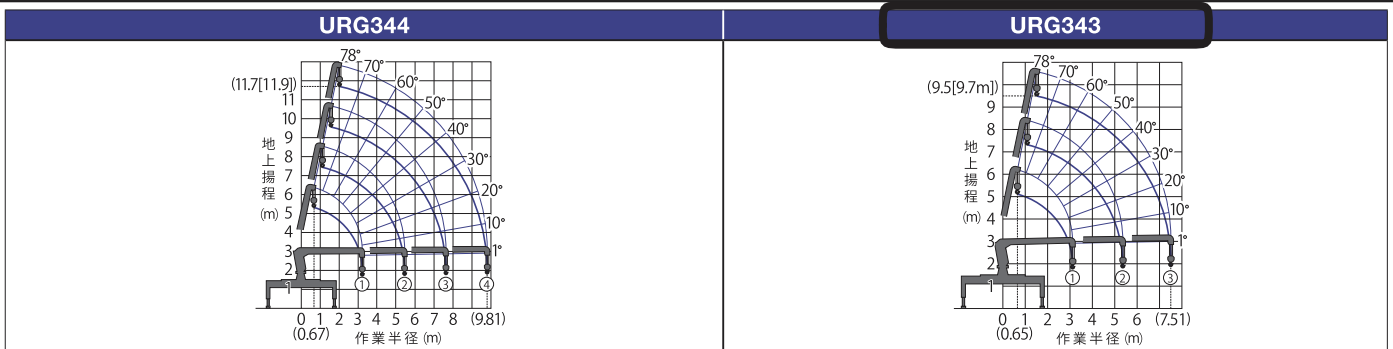
[t / 含フック質量30kg ★アウトリガ最大張出時 / 後方・側方吊り]



URG340

クレーン型式名/ブーム段数	URG344/4段	URG343/3段
架装対象車(各社) [G仕様]	GVW 8~15トンクラス [GVW 16~20トンクラス]	GVW 8~15トンクラス [GVW 16~20トンクラス]
空車時最大クレーン容量	2.93t×2.6m	2.93t×2.6m
クレーン強度最大クレーン容量	2.93t×2.6m	2.93t×2.7m
最大作業半径	9.81m	7.51m
最大地上揚程(約) [G仕様]	11.7m [11.9m]	9.5m [9.7m]
フック巻上速度(ロープ掛数4)	19m/min (4層目)	19m/min (4層目)
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	6.59m (3.41m~10.00m) /14s	4.39m (3.31m~7.70m) /11s
ブーム上げ速度	1°~78°/7s	1°~78°/7s
旋回範囲/速度	360°(連続) /2.5rpm	360°(連続) /2.5rpm
巻上ロープ(構成・種類)	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×62.5m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×51m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]
ブーム伸縮装置	複動形油圧シリンダ直押し2本+ワイヤロープ伸縮装置 (2段目順次、3・4段目同時作動)	複動形油圧シリンダ直押し2本 (2・3段目順次作動)
ブーム起伏装置	複動形油圧シリンダ直押し	
巻上装置	油圧モータ駆動+平歯車減速式 メカニカル自動ブレーキ [エコプレミアム仕様:油圧モータ駆動+遊星歯車減速式 油圧モータ内蔵自動ブレーキ]	
旋回装置	油圧モータ駆動+ウォーム減速+平歯車減速式(ボールベアリング支持) ウォームセルフロック	
アウトリガ	《横》手動引出し/最大張出幅:3.52m 中間張出幅:2.72m 最小張出幅:2.02m 《縦》複動形油圧シリンダ直押し	
クレーン操作方式	手動操作レバー及び、ラジコン併用方式(マニュアル仕様は除く)	
アクセル操作方式	油圧制御式/パワーオート・アクセル(操作レバー連動式)及び、単独アクセルレバー	
フック格納方式	専用スイッチによる自動格納式	
旋回ロック方式	旋回操作レバー連動による自動ロック式	
油圧ポンプ	形式:ギヤ形 定格圧力:20.6MPa (210kgf/cm ²) 定格吐出量:60ℓ/min	
作動油タンク容量	32ℓ	
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/デジタル式荷重計/巻過防止装置/荷重指示計/水準器/警報ブザー/玉掛ワイヤロープはずれ止め/PTO作動表示灯/ブーム・アウトリガ未格納警報装置/[セイフティ、スマートセイフティ仕様:過負荷警報装置(強度・転倒)/前方領域検出装置/高さ制限装置]	

主要諸元表



作業範囲図

		URG344												
使用ブーム	作業半径(m)	0.67~2.6	2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	9.0	9.81
①、①+②	クレーン強度定格総荷重(t)	2.93	2.63	2.33	1.98	1.68	1.48	1.28	1.18 (5.46m)					
	空車時定格総荷重(t)	ホイールベース	アウトリガ最大	2.93	2.63	2.28	1.73	1.33	1.08	0.93	0.78 (5.46m)			
		4.2m以上	アウトリガ最小	1.23	1.13	0.93	0.68	0.58	0.48	0.38	0.33 (5.46m)			
	4.2m未満	ホイールベース	アウトリガ最大	2.93	2.58	2.08	1.53	1.23	1.03	0.83	0.73 (5.46m)			
アウトリガ最小		1.18	1.13	0.93	0.68	0.53	0.48	0.38	0.33 (5.46m)					
①+②+③	クレーン強度定格総荷重(t)		2.33	2.13	1.73	1.43	1.23	1.08	0.98	0.88	0.73	0.68 (7.63m)		
	空車時定格総荷重(t)	ホイールベース	アウトリガ最大	2.33	2.13	1.68	1.33	1.08	0.93	0.78	0.68	0.50	0.45 (7.63m)	
		4.2m以上	アウトリガ最小	0.69	0.63	0.53	0.43	0.33	0.28	0.23	0.18	0.13	0.13 (7.63m)	
	4.2m未満	ホイールベース	アウトリガ最大	2.33	2.03	1.48	1.18	1.03	0.83	0.73	0.63	0.50	0.45 (7.63m)	
アウトリガ最小		0.69	0.63	0.53	0.43	0.33	0.28	0.23	0.18	0.13	0.13 (7.63m)			
①+②+③+④	クレーン強度定格総荷重(t)					1.03	0.93	0.83	0.78	0.73	0.63	0.56	0.50	0.48
	空車時定格総荷重(t)	ホイールベース	アウトリガ最大			1.03	0.93	0.83	0.75	0.68	0.50	0.40	0.35	0.33
		4.2m以上	アウトリガ最小							作業禁止				
	4.2m未満	ホイールベース	アウトリガ最大			1.03	0.93	0.83	0.73	0.63	0.50	0.40	0.35	0.33
アウトリガ最小									作業禁止					

定格総荷重表

		URG343											
使用ブーム	作業半径(m)	0.65~2.6	2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	7.51	
①、①+②	クレーン強度定格総荷重(t)	2.93	2.73	2.48	2.03	1.73	1.53	1.33	1.28	1.28 (5.36m)			
	空車時定格総荷重(t)	ホイールベース	アウトリガ最大	2.93	2.73	2.23	1.63	1.25	1.05	0.90	0.83 (5.36m)		
		4.2m以上	アウトリガ最小	1.23	1.15	0.93	0.73	0.63	0.53	0.43	0.38 (5.36m)		
	4.2m未満	ホイールベース	アウトリガ最大	2.93 (2.5m)	2.68	2.08	1.60	1.25	1.05	0.90	0.78 (5.36m)		
アウトリガ最小		1.33 (2.5m)	1.15	0.93	0.73	0.63	0.53	0.43	0.38 (5.36m)				
①+②+③	クレーン強度定格総荷重(t)		2.33	2.13	1.78	1.48	1.28	1.13	1.03	0.93	0.73	0.68	
	空車時定格総荷重(t)	ホイールベース	アウトリガ最大	2.33	2.08	1.63	1.25	1.05	0.88	0.75	0.66	0.54	0.50
		4.2m以上	アウトリガ最小	0.79	0.73	0.63	0.53	0.43	0.38	0.33	0.28	0.23	0.20
	4.2m未満	ホイールベース	アウトリガ最大	2.33	2.05	1.53	1.18	1.03	0.83	0.75	0.66	0.54	0.48
アウトリガ最小		0.79	0.73	0.63	0.53	0.43	0.38	0.33	0.28	0.23	0.20		

⚠ 注意事項 本表は、アウトリガを使用し、クレーンを水平設置した時の性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。

クレーン強度定格総荷重:セイフティ、スマートセイフティ仕様のみ、クレーンに十分な安定度が得られる場合には、本性能まで作業が可能です。

定格総荷重:本表の性能はフックなど吊具の質量(30kg)が含まれています。アウトリガ張出幅:アウトリガ中間張出時は、最小張出の性能で作業してください。

前方領域:前方吊りの定格総荷重は本表の25%です。ブーム長さ:次のブームが少しでも伸びたら、次の段の性能で作業してください。

URG346 3段目ブーム側板の1つ目のマークが2段目ブームから少しでも離れたら4段です。①+②+③+④の性能で作業してください。ただし、前方吊りは禁止です。

3段目ブーム側板の2つ目のマークが2段目ブームから少しでも離れたら5段です。①+②+③+④+⑤の性能で作業してください。ただし、前方吊りは禁止です。

3段目ブーム側板の3つ目のマークが2段目ブームから少しでも離れたら6段です。①+②+③+④+⑤+⑥の性能で作業してください。ただし、前方吊りは禁止です。

URG345 4段目ブーム側板のマークが3段目ブームから離れたら5段です。①+②+③+④+⑤の性能で作業してください。4段、5段での前方吊りは禁止です。

URG344 3段目ブーム側板のマークが2段目ブームから離れたら4段です。①+②+③+④の性能で作業してください。